

鎌倉市(かまくらし)

自治体概要

【人口】 173,330 人
(令和 8 年3月 31 日現在)
【高齢化率】 30.63%
65 歳以上人口 53,091 人
75 歳以上人口 34,043 人
【常勤保健師数と配属先】
健康福祉部 1 人
市民健康課 3 人
介護保険課 4 人
保険年金課 1 人
こどもみらい部こども家庭相談課 11 人
総務部職員課 1 人

活動風景



妊娠中からの子育て教室



健康づくり事業



産前・産後サポート事業



介護予防事業

鎌倉市の保健師活動の魅力

風光明媚な歴史ある土地柄で、観光地としての知名度が高い鎌倉には、郷土愛や強い信念を持った住民の方も多く、お一人お一人の気持ちに寄り添った支援を日々考えながら活動しています。長年に渡り、市民健康課への集中配置により保健活動を行っていましたが、令和6年度以降、各課への分散配置が進み、現在は3部 5 課への分散配置となっています。

【健康福祉部】

住民の年齢や制度の切り替えによって、国民健康保険の加入者や後期高齢者へのハイリスクアプローチや健康づくり・介護予防のポピュレーションアプローチが途切れることのないよう、模索しながら活動しています。担当者が意見をもって話し合える環境を大切にしています。

【こども家庭相談課】

母子保健と児童福祉とがより連携を強化して、妊娠期から出産、子育て、学齢期まで一体的に切れ目なく支援を行っています。特に、妊娠期からすべてのご家庭に電話や面談、訪問等を実施しお会いできる機会を大切にしながら、鎌倉で安心して出産に臨み、自信をもって子育てができるよう、各ご家庭に合わせて支援しています。お子さんの成長をともに喜び、保護者と一緒に悩み、考える伴走型支援に力を入れています。

先輩保健師からメッセージ

【市民健康課】

*成人期にある方の健康づくり全般に携わることができ、学ぶことばかりです。外出時には落ち着いた路地の雰囲気を楽しんだり、お昼休みには穴場の飲食店を開拓するなど、リフレッシュできます。(入庁7年)

【こども家庭相談課】

*ご家庭により、困りごとや必要なサポートも異なるため、支援に悩むこと、自分に何ができるのか考える場面は多いですが、同僚や上司に相談し、チームで一緒に支援について考えられる環境があります。(入庁4年)

問合せ先

鎌倉市健康福祉部市民健康課

電話 0467-61-3940

mail

h-seijin@city.kamakura.kanagawa.jp

採用情報は、
鎌倉市ホームページを
確認してください



鎌倉市総務部職員課

電話 0467-23-3000